

MUSASHINO MUNICIPAL ASSEMBLY

武蔵野市議会だより

No.396

発行日 令和6(2024)年5月15日

発行 武蔵野市議会

市議会ホームページ

<https://www.city.musashino.lg.jp/shigikai/>

CONTENTS

- 代表質問・施政方針 2-3面
- 予算特別委員会審査概要 4-5面
- 一般質問 6-7面
- 議案等審議結果一覧 8面
- 政府等への意見書・決議 8面
- 陳情審議結果 8面



第一回 市議会定例会

第一回定例会は、二月二十日から三月二十六日まで開催されました。今議会では、市長による施政方針演説と、これに対する八人の各会派代表質問、および十五人の議員による一般質問が行われました。議案では、令和六年度武蔵野市一般会計予算が修正可決されたほか、四十件の市長提出議案が可決されました。また、武蔵野市議会委員会条例の一部を改正する条例など六件の議員提出議案が審議されました。

令和六年度一般会計予算を修正可決

三特別会計、水道事業会計、下水道事業会計は可決
一般会計は八百十五億円

令和六年度の各会計予算案は、二月二十九日の本会議で、同日設置された十二名の委員から成る予算特別委員会に付託されました。

同委員会では三月十二日に正副委員長の互選および各予算案の説明を行った後、同月十三日から延べ五日間にわ

たって各予算案の審査が行われました。

同月二十六日の本会議では、与座 武予算特別委員長より委員会における審査概要が報告され、討論、個別採決の結果、令和六年度一般会計予算は賛成多数で修正可決されました。国民健康保険事業会計、介護保険事業会計お

び下水道事業会計は賛成多数、後期高齢者医療会計および水道事業会計は全会一致で可決されました。これにより市政運営の大枠が確定し、各事業が実施されることとなります(三面に施政方針、二・三面に代表質問、四・五面に予算特別委員会審査概要、五面に予算に対する討論を掲載)。

介護保険条例の一部を改正する条例を可決

三月六日の厚生委員会での審査を経て、同月十二日の本会議において、「武蔵野市介護保険条例の一部を改正する条例」が賛成多数で可決されました。本条例は、令和六年度から令和八年度までの第9期介護保険事業計画期間の第一号被保険者の介護保険料率を定めることに伴う改正を行うものです。サービスマニエールの整備や要介護認定者数の増加に伴う給付費の自然増、介護報酬のプラス改定等を考慮し、保険料基準額は上昇する見込みでしたが、介護給付費等準備基金の取り崩しにより保険料の上昇は抑制され、基準月額額は六千六百円となります。

具体的には、二十段階の介護保険料の段階設定のうち、第一段階から第七段階までに該当する方の保険料は第八期と同額で据え置き、第八段階以上に該当する方の保険料はそれぞれ区分ごとに改正されます。

副市長の選任に同意

三月二十六日の本会議で、副市長の選任について審議が行われ、全会一致で同意されました。任期は、四月一日からの四年間です。

副市長・荻野 芳明 氏



昭和六十三年入庁後、環境部参事、環境部長を経て、令和三年四月から都市整備部長。

Photo Gallery

フォトギャラリー



「大好きなムーバス」
撮影：松岡 千枝子(武蔵野市)
場所：桜通り(けやき橋西から三鷹駅寄り)(2024年4月7日)
十数年前、武蔵野市に越してまいりました。ムーバスの便利なこと。ムーバスに乗るといくつもの公園バス停があります。緑豊かで落ち着いていることに驚きます。桜の季節には、よく立ち止まってゆったり眺めます。

議会広報委員会からのお知らせ
○次号の市議会だより397号については、一面写真の募集は行いませんのでご了承ください。

施政方針を質す

代表質問

「施政方針」は武蔵野市役所のホームページでご覧いただけます。また、市役所の市政資料コーナー、各図書館、武蔵野プレイスで閲覧できます。

2月22日、市長の施政方針に対して、8名の各会派代表者による代表質問が行われました。以下はその要旨です。

自由民主・市民クラブ ● 与座 武 議員 セカンドスクール宿泊日数削減の見直しを強く求める



問 市長の公約が盛り込まれていない長期計画・調整計画に正当性と正統性はあるのか。長期計画条例の趣旨に従い第二次調整計画を作るべきでは。
答 第二次調整計画を策定し、公約実現につなげたい。

問 憲法を取り巻く諸課題は、時代の急速な変化に伴い従来の憲法議論とは異相の展開が起きている。未来志向の今日的な憲法議論を市民と共にする時代と考えるが、見解は。
答 例えばAIと憲法の在り方は重要な議論であり、今年の憲法月間はネットリテラシーと人権問題を講演いただく。

問 都からの分水料金は高額であり、水道水の安定供給確保と本市の安定的な水道経営維持のためにも早急な都営水道一元化の実現が必要だ。実現に向けた決意を伺う。
答 市長みずから東京都に対して積極的に働きかけていく。

問 学校教育法に規定されている体験学習活動を先駆的に行ってきたセカンドスクール事業について、宿泊日数の六泊から五泊への削減は疑問だ。児童どうしの人間関係が充実してくるのは五日目からの意見があり、九回のセカンドスクール視察に行き活動を共にした実感としては同じ意見だ。武蔵野市民科の授業との両立も可能と考える。宿泊日数を六泊に戻すことへの見解は。
答 教育委員会と協議し、前向きに検討していきたい。

市議会公明党 ● 浜田 けい子 議員 市民の命、安全・安心を守る市民目線の施策を



問 順序立てて整備を行いたい。
答 住民投票制度の論点整理内容を任期中に検討するのかが、有識者懇談会での論点整理を経て、制度の目的や性格の議論が不十分と庁内でまともており、これを総括としてい。今後、住民間で議論ができる状況になれば再検討する。

問 震災対策に関し、感震ブレイカー設置への見解を伺う。
答 まずは家具転倒防止対策や耐震補強など、命を守る政策、事業を優先して行いたい。
問 吉祥寺南口エリアの再整備・再投資の今後の進め方は。
答 今までの取り組みをさらにスピードを上げて進め、南口を面として将来像を立案し、

と緊密な連携が期待できる点や、市民が児童相談所へアクセスしやすくなる点である。
問 ヤングケアラーの実態把握や支援の取り組みを伺う。
答 子ども支援連携会議で支援の在り方について検討し、複数部門で連携し対応する。

問 高齢者や障害者が安心して住み続けられる住環境づくりへの具体的な取り組みは。
答 あんしん住まい推進事業等により、住宅探しの支援と建物所有者の不安を解消するための支援を併せて行い、各関係団体が連携して、円滑な入居につなげていく。

問 誰もがデジタルツールを活用でき、情報格差が起きないような取り組みが必要ではないか。
答 誰もが恩恵を公平に享受できるように、デジタル活用に向けた支援や環境整備を行う。

立憲民主ネット ● 川名 ゆづじ 議員 「市を立て直す」年金プラス五万円」の真意をたず



問 選挙公報等に武蔵野を立て直すとしていたが、何をいつまでに立て直すのか。
答 コロナ禍で市役所と市民に隙間が生じたため、信頼関係を取り戻すという意味だ。市民が生き生きと毎日を過ごせる市に戻したい。

問 選挙公報等に武蔵野を立て直すとしていたが、何をいつまでに立て直すのか。
答 コロナ禍で市役所と市民に隙間が生じたため、信頼関係を取り戻すという意味だ。市民が生き生きと毎日を過ごせる市に戻したい。

を議論すべきとしているが、議論はいつまでに終えるのか。
答 令和七年度までに議論したい。学校の統廃合は、コスト面や合理性で判断せず、子どもファーストでやるべきだ。

問 選挙公報等に年金プラス五万円と書いているが、高齢者の仕事を増やして五万円が増えたらよいという希望だけの公約では有権者に間違った印象を与えると危惧する。さらに、公共サービス公社創設とも書いているが、本当に新設するのか、具体的な内容が。
答 高齢者の収入増のため市ができることとしてシルバー

問 選挙公報等に年金プラス五万円と書いているが、高齢者の仕事を増やして五万円が増えたらよいという希望だけの公約では有権者に間違った印象を与えると危惧する。さらに、公共サービス公社創設とも書いているが、本当に新設するのか、具体的な内容が。
答 高齢者の収入増のため市ができることとしてシルバー

日本共産党武蔵野市議団 ● 本間 まさよ 議員 市独自の物価高騰対策を早急に行い市民の暮らしへの支援を



問 物価高騰で市民生活は苦しい。新たな支援策の予定は。
答 国や都の動向を踏まえ、市が行うべき対策を検討する。

問 物価高騰で市民生活は苦しい。新たな支援策の予定は。
答 国や都の動向を踏まえ、市が行うべき対策を検討する。

の他については国や都の動向を踏まえ引き続き検討する。
問 ガザ地区の人道状況の改善と恒久的な停戦を求める声明を出してほしいが、見解は。
答 今後検討したい。

問 来年一月に武蔵野市で平和首長会議国内加盟都市会議総会が開かれる。政府に対し、核兵器禁止条約の締約国会議への参加、条約の早期署名・批准を求めてほしいが見解は。
答 核兵器廃絶に異論はないが、国家の安全保障に関わるため慎重にならざるを得ない。

問 能登半島地震で、志賀原発はトラブルが相次いだ。原発ゼロを決断すべきでは。
答 自然エネルギー利用の推進には賛同するが、原発を今すぐゼロにするのはさまざまな課題があると考えられる。

子どもが楽しく生きられる安全・安心のまちづくりを考えよ



ワフワフはたらく ● 富代 一利 議員

問 吉祥寺への再投資は、難しい課題が山積している。現状の認識と今後の進め方は。

答 北口ロータリーは抜本的な整備が行われておらず、南口も老朽化が進んでいる。パークロードは大変危険な状態である。今の取り組みを可視化することで地域の意見を引き出し、スピード感を持った再

を楽しく生きていくか考える必要があると思うが見解は。

答 大変難しい問いで、すべての子どもが楽しく生きていくとは言い切れない。家庭や学校、地域の大人が子どもを思い守り育てることが大切だ。

問 オンライン授業は日常的な選択肢としての活用を検討すべきだと考えるが、見解は。

答 将来的な教育の在り方を視野に入れ、オンライン授業を早期に開始できるように教育委員会との協議を進めていく。

問 安全・安心のまちづくりについて、課題は残っていると考えますが今後の取り組みは。

答 市民がみずからのまちを守る意識が大事であり、地域愛がまちをよくする。地域だけで解決困難な課題にあたってはしっかりと協議していく。

問 忙しく過ごす子どもが今

日本維新の会武蔵野市議員 市民の信頼を取り戻し、スピード感ある市政刷新を求める



日本維新の会武蔵野市議員 ● 深田 貴美子 議員

問 市長の選挙公報には、前市政の「市有地の不法な売却」「税金の非常識なムダ使い」とあるが、禁煙ポイ捨てステッカーの特命随意契約乱発もあつた。市民の信頼回復のため「入札監視委員会」「外部監査制度」、外郭団体の「経営諮問会議」を設置すべきでは。

答 意見として伺い研究する。

に基づく学校施設整備計画の改定③詳細な財政計画策定を求めるが見解は。

答 ①ずれが一パーセント近く推移を見守る②③答弁無し。

問 国や都との関係修復や都水一元化、下水終末処理、外環道路地上部街路等の解決へ向けた都知事との会談は。

答 知事面談は今秋の予定だ。

問 総工費七十億円の保健センター増改築について、実施設計予算九千四百五十四万八千円を見送るにあたり、見直しの大義と、構想や規模、減額等の着地点を伺う。

答 増築が大義であり市民に喜ばれる施設へ向け議論する。

問 公共施設の床面積が増加する中、二中と六中の統廃合や二小移転の白紙撤回に関し①人口推計の見直し②データ

無所属むさしの ● 山本 ひとみ 議員 市民参加を進め差別や排除のない多様性を生かすまちをつくらう



無所属むさしの ● 山本 ひとみ 議員

問 市長選挙の公約と施政方針で異なる点はあるか。公約では武蔵野市を立て直すとして記載されているが、立て直しが必要な具体的な施策は何か。

答 公約のうち、第六期長期計画・調整計画から読み取れない点は整合を図る必要がある。例えば住民投票条例の議論凍結がある。立て直すとは

うかは中身によると考える。

問 学校統合について、過大な規模の学校は教育効果に疑問があり、二中、六中の統合には賛成できないが、見解は。

答 学校統合は令和七年度までに議論し、その結果を令和八年度から策定する学校施設整備計画に反映していく。

この件により生まれた不満や不信感を解消することを指す。

問 第六期長期計画・調整計画の「多様性を認め合う支え合いのまちづくり」は重要な目標だと考えるが、見解は。

答 そのとおりである。

問 物価高騰対策として、くらし地域応援券の再発行は。

答 あくまで緊急対応であり、毎年の配布は考えていない。

問 障がいのある無しにかかわらず、同じクラスや同じ地域で学び生活するインクルーシブ教育について見解は。

答 インクルーシブは人により考え方が違い、進めるかどうかは中身によると考える。

自由民主・市民クラブ ● 道場 ひでり 議員 不確実で変化の時代(VUCA)に対応できる市政運営を求め



自由民主・市民クラブ ● 道場 ひでり 議員

問 コロナ禍において、オンライン授業の要望が多くあつたが、どう実現していくのか。

答 総合教育会議の中で、早期実現に向けての提案、協議をしていきたい。

問 学校長期休業中の学童クラブの昼食への公金投入は政治判断が必要ではないか。

答 最終的には市長判断となるが、さまざまな検討課題があり、関係部署と協議したい。

問 市立中学校の生徒数が三十年前と比べ四割減少している中、教育の質を鑑みた中学校の統廃合をどう考えるのか。

答 六十年前の思想で建てられた学校規模をそのまま保つべきか議論が必要。統廃合や教育の在り方を議論し、令和八年度に予定する学校施設整備基本計画に反映させたい。

問 住民投票制度について、選挙公約では「条例は凍結」とあるが、施政方針は「議論凍結」となっている。議論の凍結まですべきなのか。

答 条例案は廃案となったため「条例凍結」は「議論凍結」と同じである。条例の性格や目的についての議論が不十分だったという結論を出し、議論を凍結することとした。

問 保健センター複合施設整備について、総事業費が四十億円から七十億円に増加し、議員の大半は見直すべきとの意見であったが、方針を伺う。

答 一度立ち止まり、対案を出す。保健センターは配管が老朽化しており、議会との議論を踏まえ、整備を急ぎたい。

問 第六期長期計画・調整計画について、第二次調整計画を策定することだが、不確実性、変化の時代に十年の計画が通用するのか。

答 議会とも議論しながらあるべき姿を模索し、結果によっては、変更もあり得る。

に基づく学校施設整備計画の改定③詳細な財政計画策定を求めるが見解は。

答 ①ずれが一パーセント近く推移を見守る②③答弁無し。

問 吉祥寺駅南口再整備は市内推進体制を設置すべきでは。

答 答弁無し。

問 森本病院閉院で十年間で二百十二病床を失った。医療再生へ向け都に二次救急医療の重要性を訴えているのか。

答 都や法人と協議し、一床でも多く病床確保に努めたい。

問 学校給食費無償化へ都が二分の一を補助し、三鷹市は四月から実施するが本市は。

答 都の説明会を受け、議会の議論を尊重し丁寧に進める。

問 住民投票条例は有識者会議の議論を踏まえ市民参加の根本原理を議論すべきでは。

答 混乱を招くため凍結する。

変化する時代 命を尊重し安全・安心な未来を築く予算

市長の施政方針



小美濃 安弘 市長

【市長が2月20日の本会議で行った「施政方針」演説の項目です】

基本政策

- 1 市民の命が最優先！首都直下地震から市民の命を守る
- 2 A I教育は時代の流れ オンライン授業の実施 二中・六中の統廃合は白紙に
- 3 吉祥寺に再投資の時 三鷹駅北口の改良も
- 4 子育ては大変だけど楽しい
- 5 CO₂削減は全市民力を合わせて
- 6 健康で豊かな高齢期を 支え合うまち武蔵野
- 7 コロナに学び、次のパンデミックに備える
- 8 都市農業や産業の支援
- 9 生きる楽しみとなる文化等の振興
- 10 住民投票制度の議論は凍結

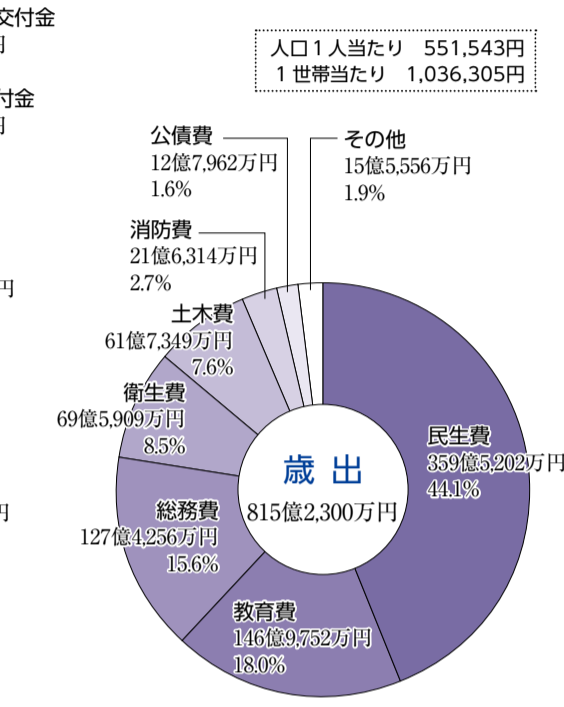
特別委員会 概要

令和6年度予算は、「変化する時代 命を尊重し安全・安心な未来を築く予算」と位置づけられました。初年度となる第六期長期計画・調整計画に掲げられた優先事項を着実に推進するとともに、新たな課題に対応することにより持続可能な市政運営を行っていただけるよう、限られた財源を真に必要性・緊急性が高い事業に重点的かつ効率的に配分することを基本に編成されています。

また、効率的な行政経営により健全な財政運営を維持するため、事務事業・補助金の見直しを行ったほか、経常経費はこの間の物価高騰を踏まえ、適切に上限額を定めた枠配分方式により経費の節減が行われています。

以下は予算特別委員会の審査概要です。

歳出予算の目的別内訳



主要な事業

(単位:千円)

事業名	金額
■一般会計	
◆議会費	
・会議録等データ化及び委員会要録等修復	18,225
・子ども議会	825
◆総務費	
・行政評価制度等の検討	5,500
・地域生活環境指標データ整理	4,000
・公共施設等総合管理計画の推進	6,182
・伝わる広報に係る専門人材の登用	1,560
・点字版市報の発行	3,249
・本市独自の内部統制制度の実施に向けた検討	1,266
・生成AIサービスの試行導入	4,730
・申請手続きのDX推進	35,270
・議会委員会室への無線LAN機器設置	3,000
・SMS催告システムの導入とコールセンターの設置	28,017
・滞納整理に係る専門人材の活用	6,632
・収滞納業務の見直し	9,845
◆民生費	
・(公財)武蔵野市福祉公社・(社福)武蔵野市民社会福祉協議会社屋改築事業への補助	80,000
・聴こえの支援事業	15,571
・市有地活用による看護小規模多機能型居宅介護事業所の整備	94,763
・認知症高齢者グループホーム等防災改修等支援事業補助金	7,730
・介護人材確保定着支援事業	3,037
・子どもに関する手続き窓口業務改善支援委託	7,700
◆衛生費	
・幼稚園の認定こども園への移行	405,389
・市立保育園のDX事業	5,122
◆教育費	
・森林環境譲与税を活用したカーボン・オフセット試行事業	1,000
・むさしのエコポイント(仮称)事業	1,620
・市内生物生息状況調査	6,710
・公共施設における電力の最適化の検討	5,830
・リチウムイオン電池適正排出啓発事業	3,464
◆商工費	
・まちとわたしとあなたプロジェクト(仮称)	1,325
◆土木費	
・(仮称)緑の基本計画2027の策定	4,180
・自然環境等実態調査	20,438
◆消費費	
・消防団準中型免許取得費用助成の新設	2,809
・家具転倒防止金具等購入費補助	11,760
・実効性の高い訓練の実施・検証	3,454
◆教育費	
・第二期生涯学習計画に関する調査	3,422
・市民会館大規模改修工事実施設計	24,680
・市営プール整備に向けた検討	10,203
◆各款	
・WEB口座振替受付サービスの導入	19,779
■下水道事業会計	
・雨水管理計画(仮称)の策定	20,308



与座 武 予算特別委員長

審査した特別委員

令和6年度予算審査に当たった特別委員の氏名は、次のとおり。

◎与座 武	○蔵野 恵美子
きくち 由美子	大野 あつ子
深田 貴美子	宮代 一利
浜田 けい子	藪原 太郎
木崎 剛	橋本 しげき
山本 ひとみ	川名 ゆうじ

◎印 委員長 ○印 副委員長

総括・人件費

保健センター増改築は今後議会とどう議論するのか

問 保健センターの増改築は、いったん立ち止まるとの方針が示されたが、令和6年度予算には実施設計に要する費用が計上されており、今後の予算執行に向け議会とどう議論するのか。

答 庁内調整のうえ全員協議会等で回数を重ねて協議し、市民が納得するものを作り上げたい。

軽自動車税の重課による誘導は機能しているのか

問 軽自動車税増収は重課が要因と考えるが環境性能に優れた車両への誘導は機能しているか。

答 誘導には負担感が必要であり、グリーン化特例等を勘案し国の税制改正大綱で決めている。

平和・憲法啓発事業の予算が拡充になっている理由を伺う

答 平和首長会議の国内加盟都市会議総会の本市開催が主な理由だ。八十から九十の自治体から百五十名程度が来る想定で、可能な範囲で市民にも公開する。

リチウムイオン電池分別の今後の啓発活動は

問 リチウムイオン電池の適切な分別のため今後の啓発活動は。

答 危険・有害ごみ回収用の赤いごみ袋の認知度に課題があるため、全戸配布する予定だ。

歳入・議会費

会議録のデータ化は令和6年度予算ですべて完了するのか

答 デジタルデータの副本作成は完了する。今後はテキストデータ作成に複数年度で取り組む。

民生費

福祉公社と市民協会の社屋改築に市の関与は

問 武蔵野市福祉公社と武蔵野市民社会福祉協議会の社屋改築について、市も予算計上しているが、どこまで関与できるのか。

答 新社屋がすべての市民にとって使いやすいものとなるよう、いただいた意見を両団体に伝え、協議し、必要な支援をしていく。

むさしのエコポイント(仮称)事業の詳細と実施期間は

問 事業の詳細と実施期間は。

答 むさしの市民エコアクションの実践、定着のため、環境配慮行動をとった方にポイントを付与し景品と交換することができ。単年度事業だが、市民意見を参考に、次年度以降に引き続き実施することも検討したい。

総務費

小美濃市長が選挙公約で掲げた「年金プラス五万円」という表現は、あたかも市が五万円を支給するように受け取られかねない、誤解を招く表現では

答 働きたい高齢者が働ける場を設けることで社会参加や介護予防になると考え公約に掲げた。

子どもの権利擁護機関の設置にあたっては、学校教育現場との連携が大切だと考えるが、調整はできているのか伺う

答 教育現場とは子どもの権利条例制定前から情報共有を行っており、権利擁護委員には、学校と連携をしながら、専門性を持って対応してもらおう。

聴こえの支援事業について、対象機器と購入後の相談体制は

問 認定補聴器技能者がいる販売店で医療管理機器認定を受けた機種を購入いただく。また、技能者による専門相談のほか市でも相談会等を定期開催する。

農業費・商工費

学校給食の市内産農産物使用割合三十五%の達成を

問 学校給食における市内産農産物の使用割合三十五パーセントの目標値に対し、現在二十パーセント台とのことだが、達成への取り組みは。

答 農業者、JA、給食財団の三者で意見交換を行っており、本市に合った取り組みを検討し、関係者と合意形成を進めていく。

学校の統廃合は、ファシリテイマネジメントの観点から、市立中学校の必要校数や廃校後の校地の活用を検討すべきでは

答 生徒数減少や一人当たりの敷地面積の変化等を複合的に検討し、二十年後や三十年後の教育環境も見越して進めるべきだ。

標準化に向け改修を行う住民情報システムは、長期にわたり同じ事業者と随意契約をしているが、問題ではないか

答 事業者選定の際は精緻なRFIも実施し、価格等の検討も行ってきたが、現行のシステムのまま標準化していくことが本市にメリットがあると考え、現行事業者との契約を決定した。

看護小規模多機能型居宅介護事業は安定的な運営に課題があるが、市ができるサポートは

答 市有地活用のほか、地域の方や利用者を含めた意見交換の場を通じて支援していく。

まちとわたしとあなたプロジェクト(仮称)の内容と展望は

答 地域の方や学生などさまざまな価値観を持つ方が意見交換をする場づくりとして、ワークショップ形式で行う。将来的には、参加者の自主開催に対し、市として側面支援を考えている。

財政援助出資団体の人件費が増加傾向にあるが、歯止めをかけるために、各事業に対する必要人員の精査を行うべきでは

答 保育や福祉等の対人サービスを中心に、事業増で職員数が増えている。毎年の財援助団体へのヒアリングで、人件費水準や委託事業の範囲をチェックする。

プロボノの枠組みを利用した市民活動支援の取り組みとは

答 プロボノとは仕事で培ったスキルや経験を生かし、ボランティアや社会貢献活動を行うというものであり、プロボノのマッチングを行っているNPOに

学校長期休業中の学童クラブの弁当配食について、試行実施後の具体的な検証方法は

答 さまざま提供方法を試み、現場の方と意見交換をしつつ望ましい実施方法を検討していく。

衛生費

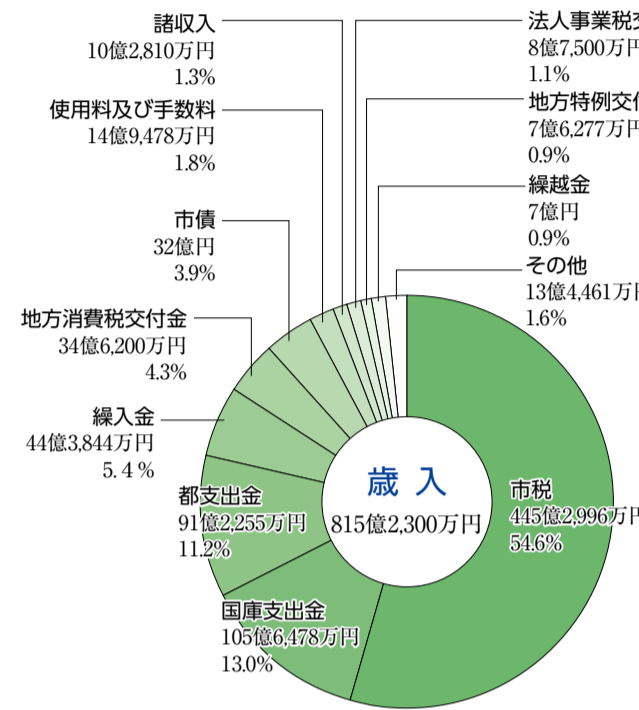
リチウムイオン電池分別の今後の啓発活動は

問 リチウムイオン電池の適切な分別のため今後の啓発活動は。

答 危険・有害ごみ回収用の赤いごみ袋の認知度に課題があるため、全戸配布する予定だ。

予算特別 審査

一般会計歳入予算の内訳



土木費

民間住宅耐震化促進事業の拡充内容は

問 民間住宅耐震化促進事業に
関し、拡充の具体的な内容は。
答 新耐震基準の木造住宅につ
いて、これまで耐震診断の助成
のみ行ってきたが、補強設計と
改修についても補助対象とする。

消防費

**家具転倒防止金具等
購入費補助事業の詳細は**

問 家具転倒防止金具等購入費
補助事業の財源内訳の詳細は。
答 一世帯上限一百万円の補助を
一千世帯分と経費を合わせて一
千七百七十六万円を計上したが、
うち約二百二十八万円はふるさ
と応援基金繰入金を活用予定だ。

**現在、学校給食費無償化に
関する庁内検討調整会議を行っ
ている。まずは教育委員会とし
て、質を担保しつつ責任を持つ
て無償化できる範囲を検討する。**

**三鷹駅北口周辺の再整備に
向けた検討に関し、令和六年度
の具体的な取り組みを伺う。**

答 交通量調査や、駅前広場の
二ロータリー化・拡張に係る検
討等を行う予定である。

**実効性の高い訓練の実施・
検証が新規事業とされた理由は**

答 令和四年度に地域防災計画
を修正し、発災時に行うべきこ
とを記載したが、実際の災害時
に実行可能かを検証する必要が
あると考えた。初動本部訓練や
避難所運営組織の訓練等を専門
の方に見ていただき、実効性を
検証する予定である。

**学習者用コンピューター活
用に関し、万が一の備えや不登
校等の状況を考慮してオンライ
ン授業も視野に入れるべきでは
ないか。**

答 多様な居場所づくりや多様
な学習の在り方という点から、
最終的にはハイブリッド型や双
方向でオンライン授業を行える
設備を整えたい。

**吉祥寺駅南口周辺交通体系
検討について、今後の進め方は**

答 令和五年度は、南口の井ノ
頭通りにあるバス停の移設を検
討してきた。令和六年度は引き
続き、実現の可能性を検討する。

**部活動の在り方検討委員会
の現在の検討状況を伺う。**

答 本市の部活動の実態把握を
行っており、今後、拠点校方式
等の具体策について、各学校の
教員から聴取を行う予定である。

**不登校対策に関し、フリー
スクールへの支援の状況を伺う。**

答 運営費等に関する助成は行
っていないが、来年度、都がフ
リースクールを利用する保護者
への助成等を計画中のことで
あり、それらを踏まえ研究する

**市役所前の桜並木は、今後
どのように維持していくのか。**

答 五年に一回、街路樹診断を
行い、危険な木はすぐに伐採し、
抜根後に新たな桜を植え、経過
を見る必要がある木は、次年度
以降も診断する。現時点で約半
分の植え替えを順次進めている。

**給食費の無償化に関し、都
から市への補助は公立学校が対
象だが、不登校児童生徒やフリ
ースクール、私立学校へ通う児
童生徒へも支援すべきでは**

答 安全の範囲で機能向上等
を行う工事は可能と見込んでい
る。

**市民会館大規模改修工事業
設計に関し、使い勝手をよく
する工事の実施は可能か。**

答 安全の範囲で機能向上等
を行う工事は可能と見込んでい
る。

特別会計

**低所得者の国保税滞納
相談者に丁寧な対応を**

問 国民健康保険事業会計予算
に丁寧な対応を求めるが見解は。
答 納付相談には個別に丁寧な
対応をし、債権管理条例に基づ
き適切な相談先を案内している。

介護保険事業会計予算

問 訪問介護の報酬引き下げ改
定に対し市ができる取り組みは。
答 現場の声を聴き、どのよう
な意見具申ができるか研究する。

**長期包括契約方式の試行が
市に与える影響は**

問 長期包括契約方式の試行
は、市のノウハウの流出や、業
者の固定化等の不利益があるの
では。
答 本市の下水道は老朽化対策
の事業量・事業費の増加が見込
まれるが、現状の体制では対応
が難しいため、民間事業者等の
ノウハウを活用した安定的な執
行体制の確保等に向け試行する

下水道事業会計

**議案第二十一号令和六年度武
蔵野市一般会計予算の一部を次
のように修正する。**

修正案

第一表歳入歳出予算の一部を
次のように改める。

款	項	金額
4 衛生費		千円
		6,959,092
1 保健衛生費		7,053,640
		3,557,451
13 予備費		194,548
		100,000
1 予備費		194,548
		100,000

予算に対する各会派の討論

3月26日の本会議で予算に対する各会派の賛否の討論が行われました。以下はその要旨です。このほかに、山本 ひとみ 議員の、②⑥は反対し、その他の予算に賛成する討論もありました。各会派の構成は8面に掲載しております。

- ①令和6年度武蔵野市一般会計予算※
 - ②令和6年度武蔵野市国民健康保険事業会計予算
 - ③令和6年度武蔵野市後期高齢者医療会計予算
 - ④令和6年度武蔵野市介護保険事業会計予算
 - ⑤令和6年度武蔵野市水道事業会計予算
 - ⑥令和6年度武蔵野市下水道事業会計予算
- ※①は予算特別委員会で修正可決されたものに対する賛否です。

ワクワクはたらく

これまでの手法は通用しない時代
市民の声を聴き着実な市政運営を
宮代 一利 議員

①②③④⑤⑥賛成

急激な物価高や人手不足により入札不調等に見舞われ、先の見通しが難しい中での予算

編成だったと考える。システム分野ではベンダーロックインからいかに脱却するかが大きな課題だ。また、市民と行政には圧倒的な情報格差がある。予算、決算をはじめ市政に関するディスカッションは正確な情報共有をベースに進めることが肝要であり、適切な情報提供の継続を望む。時代の困難性を認識し、市民の多様な意見に耳を傾け、ディスカッションを通して合意形成を目指すことを求める。

日本共産党武蔵野市議団

市民の暮らしを支える
自治体の役割を今こそ発揮せよ
橋本 しげき 議員

①③⑤賛成②④⑥反対

本予算は、加齢性難聴者への補聴器購入費助成や有機フッ素化合物(PFAAS)の対策

強化等市民要求が反映され、全体として暮らしを支える予算だと考える。一方で、行政のデジタル化や証明書等自動交付機の廃止、国民健康保険税や介護保険料の引き上げなど多くの問題点がある。市長の選挙公約と施政方針の相違は政治姿勢が問われるものと考えており、基本的には市民要望が多く盛り込まれており、市民生活を支え本市の発展に寄与するものとして、本予算の適切な執行を求める。

日本維新の会武蔵野市議団

人口減少、高齢社会を前に
持続可能な財政計画を求める
深田 貴美子 議員

①反対②③④⑤⑥賛成

令和6年度予算は辞職した前市長の積み上げである。保健センター増築及び複合施設設置

備事業の凍結を反映した修正案を議会で提出したが、これをもってもすべての一般会計を了とできない。財政計画は2026年に基金残高が減少に転じるが、公共施設の床面積を何一つ削減せず、旧赤星邸、エコレポート等が加わった。高齢者人口の増加、生産年齢人口の減少が見込まれる中、令和4年度納税義務者の6.8%が市税の37.9%を担う税収構造を重く受け止め、市政改革に取り組んでほしい。

立憲民主ネット

計画行政を基本とし、継続性を
重視した市政運営を求める
數原 太郎 議員

①②③④⑤⑥賛成

基本的に前市政を継承し拡充する予算と考えられ、継続性を重視する点は大変評価する。

学童クラブの配食弁当実施やオンライン授業実施に向けた条件整備などは評価するが、一方で子育て支援策としてのレモンキャブの活用やペットボトルの回収頻度変更には課題が残る。また保健センターの実施設設計は、令和6年度に議会との熟議が必要であり、そもそも当初予算に計上すべきでなかったと考える。令和6年度予算の執行にあたり、以上の点を十分に考慮することを求め、賛成する。

市議会公明党

「隠し事のない市政」を進め、
市民第一の市政運営を要望する
大野 あつ子 議員

①②③④⑤⑥賛成

保健センター増築及び複合施設整備事業は納得のいく議論のうえで改めて予算計上する

ことが適切である。DXの推進とデジタル技術の革新の中で、特に技術的な委託料は増えるものと考え。ベンダーロックインとならないよう庁内システムを総点検してほしい。また、議会への情報提供と丁寧な説明を行い、入札・契約制度は公平性・透明性・競争性を維持できるように十分な配慮と情報公開を求める。「隠し事のない市政」を進め、市民第一の市政運営となるよう要望し、賛成する。

自由民主・市民クラブ

市民参加の継続に向け情報提供と
情報共有の絶え間ない推進を
木崎 剛 議員

①②③④⑤⑥賛成

市を取り巻く環境でさまざまな変化が起こっているが、小美濃市長を先頭に、市民の命

と財産を守り住み続けられるまちを目指してほしい。また保健センター改修は、公共施設全体の改修計画も踏まえ、在り方をしっかり再協議してほしい。政策形成段階で情報を提供し、市民の意見を伺うことが大切との基本姿勢を高く評価する。本市の文化である市民参加を継続するために、情報提供、情報共有の推進を絶えず図り、市民にとって誇りの持てる武蔵野市をつくり上げることを求める。

一般質問

第1回定例会では2月27日、28日、29日に15名の議員から一般質問が行われました。各議員の主な質問と答弁を要約して掲載します。

詳しくは、5月下旬発行予定の会議録（設置場所：各市立図書館、各コミュニティセンター、市役所7階市政資料コーナー）、または武蔵野市議会ホームページの会議録検索（第1回定例会分は5月29日登録予定）、インターネット議会中継でご覧いただけます。

※一般質問とは、議員が市政全般にわたり、市長をはじめとする執行機関に対し、事務の状況や将来に対する方針等について、質問をしたり、説明や報告を求めたりすることをいいます。

質の高さを維持したうえで学校給食費無償化を

三島 杉子 議員

- 問 質を維持したうえで、学校給食費無償化の早期実施と、不登校等で給食を食べていない子どもへの支援を求めるが見解は。
- 答 令和6年度途中から開始の場合でも4月にさかのぼっての支援を検討したい。質の担保や市立小・中学校へ通っていない児童生徒への支援も研究し実施していきたい。
- 問 子どもの権利擁護委員や相談・調査専門員の早期配置を求めるが見解は。
- 答 本年4月1日に配置するほか、子どもの権利に関する相談室を今秋開設予定である。
- 問 東部地域へ児童館新設を求めるが見解は。
- 答 既存施設の活用や、施設の新築や建て替えの際に設置可能か等、幅広く議論したい。

有事における市民保護体制の整備と拉致問題の啓発強化を

東山 あきお 議員

- 問 武力衝突等の有事の際、国や都からの要請を聞きつつ住民保護等を行わなければならないが①どの部署が管轄するのか②他自治体とどのように連携していくのか。
- 答 ①市役所の全部署で構成される市対策本部を設置し、市役所全体で対応に当たる。本部の運営は防災安全部が行う②武蔵野市国民保護計画に基づき連携を行っていく。
- 問 他自治体にて拉致問題の啓発を推進する条例がある。本市においても制定に向けて動くべきと考えるが見解を伺う。
- 答 条例を制定している自治体は、拉致被害者の出身地等の固有の事情があるため、本市は現時点で条例制定までは考えていない。

ペット政策として動物愛護週間のイベントを

山崎 たかし 議員

- 問 ペット政策として動物愛護週間に市長と著名人との対談等のイベントを開催しては。
- 答 動物愛護は重要であり、研究してみたい。
- 問 子どもの権利擁護委員は、私立の学校が介入を拒否した場合でも指導ができるのか。
- 答 子どもの権利条例で協力義務があり、調整や調査への協力は得られると考えている。
- 問 教科書採択に関し、教科用図書採択協議会が最も高く評価した教科書を採択していないケースが見られるが、その理由を伺う。
- 答 市民の声や各学校の調査結果等幅広い意見を確認し、教科書を詳細に分析したうえで、本市の児童生徒の実態や教育目標の実現の観点から異なる採択をする場合がある。

男性へのHPVワクチン接種助成と市の防災力向上を望む

藪原 太郎 議員

- 問 市民の健康を守るためHPVワクチン男性接種補助事業を本市でも実施すべきでは。
- 答 都の補助事業を活用し、実施する予定だ。
- 問 拉致問題啓発を積極的に行うべきでは。
- 答 庁内で議論し、できることに取り組む。
- 問 地域防災マネージャー制度を活用した外部人材の採用が必要と考えるが見解は。
- 答 他市の導入事例などを参考に研究する。
- 問 ブラインド型の防災訓練が必要では。
- 答 実施を検討し、防災力の向上を図る。
- 問 市長のSNSで誤った情報が広まり、市民を分断する事態にもつながったのでは。
- 答 誤った情報を肯定した認識はないが、今後も誤解を招かぬよう適切に使用する。

「市民自治」「長期計画」に基づく市政運営の踏襲を

菅 源太郎 議員

- 問 住民投票条例につき①凍結は市内が騒然としたからか②どんな条例なら賛成したか。
- 答 ①騒然とした状況に不安の声が多く寄せられ、今も市民の間にしこりが残る中での議論は適当ではないと判断した②中身による。市独自で二元代表制を補完する条例が必要であるならば否定しない。
- 問 市立小・中学校の教材費無償化の対象を、全児童生徒に広げてはどうか。
- 答 支援を必要とする家庭に対しては、就学援助費制度の中で定額の補助を行っている。
- 問 中学校の合同部活動のルール化の状況は。
- 答 複数校の生徒が拠点校の部活に参加する方式や、運用に係る内容等を検討している。

市立小・中学校給食費無償化の早期実現を求める

きくち 由美子 議員

- 問 都は令和6年度予算に都内の公立小・中学校給食費無償化推進策として、児童生徒数83万3千人の給食費を無償化した場合の費用の半額に当たる239億円を計上した。都内でも多くの自治体が給食費無償化を進めており、子育て世代を持続的に支援していくため、①本市でも、質は担保しつつ給食費無償化の早期実現を求めるが見解は②子どもが私立・国立学校等へ通学する家庭に対する支援策が期待されるが見解は。
- 答 ①これまでの質を守りつつ令和6年度中に実施できるよう検討中だ②不登校児を含め市立小・中学校に通っていない児童生徒の保護者にも将来的に支援可能か研究する。

重層的支援体制の拡充、大学生への給付型奨学金の創設を

大野 あつ子 議員

- 問 重層的支援体制の拡充、多世代交流の居場所づくりを進める分野横断的な連携は。
- 答 第4期健康福祉総合計画に属性や世代を超えた交流の場や居場所づくりを進めると記載し、計画に基づく分野横断的な取り組みとして、他団体と連携し、人のつながりを強め社会資源となる事業を検討したい。
- 問 貧困の連鎖を断つため、生活保護世帯や低所得世帯の子どもが大学等に進学する場合、給付型奨学金支援を行ってはどうか。
- 答 現在は市民社協の教育支援資金貸付や奨学金制度を円滑に活用できるよう支援している。今後は国等の奨学金制度や他自治体の動向などを研究していく。

市長公約であるムーバスの水素化を問う

下田 ひろき 議員

- 問 水素バス導入の課題を伺う。
- 答 水素を燃料とする燃料電池はCO₂を排出しない等のメリットがあるが、水素ステーションが近隣にないことが大きな課題だ。
- 問 水素バス導入に向けた今後の展望を伺う。
- 答 環境配慮に対する1つの象徴として公約に掲げた。国や都、民間等の事例に注視しながら研究し、実現に向けて努力したい。
- 問 任期4年で水素バスの導入を実現するためには、予算を計上し、検討部会を必ず立ち上げるべきと思うが市長の見解を伺う。
- 答 必要ならば、検討部会を設立する。高額になると思うが、都や国産メーカー等も水素バスに力を入れているため、研究したい。

子どもの権利侵害を許さない共に生きる社会の実現を望む

西園寺 みきこ 議員

- 問 市長は子どもの権利条例制定時、議員として同条例に反対したが、今後改正案を出すことを考えているのか伺う。
- 答 権利擁護委員設置等の推移を注視したい。
- 問 市内私立学校で学園役員による在校生へのパワハラ発言があった。市の対応を伺う。
- 答 誰であろうと子どもに威圧的な発言をすることは許されない。子どもの権利擁護機関設置後に申し立てや相談があれば、子どもの最善の利益を考え、相談支援等を行う。
- 問 大介護時代を迎え訪問介護は市民の命綱だ。国の訪問介護報酬引き下げへの見解は。
- 答 介護現場にかなり厳しい報酬改定だ。必要に応じ、国に意見を申し入れていきたい。

市民満足度の向上に一層寄与する自治体DXの推進を

蔵野 恵美子 議員

- 問 市民満足度の向上に直結する積極的なDX導入について①学童クラブの弁当配食での注文や集金等に導入可能か②介護分野での活用について見解は③多文化共生の対応として翻訳ソフト等の活用について見解は。
- 答 ①研究する②生産性と働きやすさ向上に寄与したい③さまざまなツールを活用する。
- 問 障害者介護の医療措置に関し①市民が対応状況を把握できる資料は提示可能か②療養介護事業所の市内設置について見解は。
- 答 ①個別対応を要し網羅した資料は困難だが障害者福祉のしおりの掲載内容を工夫する②都の所管であり北多摩南部医療圏にはこれ以上増やせず新設は困難と聞いている。

女性のエンパワーメントに向けた積極的な姿勢を求める

さこう もみ 議員

- 問 困難女性支援法に関わる市の取り組みは。
- 答 第五次男女平等推進計画の一部を法に基づく市の基本計画と位置づけ、相談者の立場に立った相談事業や同行支援のほか、女性活動団体への支援にも一層取り組みたい。
- 問 男性のHPVワクチン接種補助について接種費用の全額補助を要望するが方針は。
- 答 都の補助事業を活用し、令和6年4月の事業実施を目指して準備を進めている。自己負担額については今後検討していく。
- 問 防災に関わる人員における女性比率は半数程度を目指すべきと考えるが市の考えは。
- 答 初動要員の女性比率は約44%だが、防災に関する女性の比率は今後も高めたい。

日本一の文化・スポーツ都市を目指すことが与える影響は



木崎 剛 議員

- 問** 日本一の文化・スポーツ都市を目指すことは、市民にどのような影響を与えるのか。
- 答** 個人として楽しさや喜びを得られるだけでなく、さまざまな分野と結びついて新しい可能性が生まれ、まちの魅力向上や課題解決にもつながることが期待できる。
- 問** 市立公園へのトイレ設置について見解は。
- 答** 安全で清潔なトイレを維持するための管理上の課題があるが、市民要望も踏まえ、緑の基本計画の改定と併せて議論したい。
- 問** 市立小・中学校の校庭改修に対し見解は。
- 答** 過去に行った改修からの経過年数や現在の状態などを総合的に勘案し、優先度の高い校庭を改修している。

少子高齢化と向き合い、心豊かなまちとなるためには



本多 夏帆 議員

- 問** 人口の急速な減少は、社会への大きな打撃となり、少子化への取り組みは本市にも必要だ。日本の少子化について、見解は。
- 答** 少子化は危機的状況で、今後6年程度がラストチャンスとの政府見解と同じ認識だ。
- 問** 市の担い手不足について、若い世代へ有償で市の仕事を依頼する方法もあるのでは。
- 答** 社会参加によりつながりができるのは大切であり、1つの考え方として受け止める。
- 問** 子どもの学校外の居場所について、塾等の民間事業者とも連携してはどうか。
- 答** 営利目的である事業者の活動に市が介入できるか課題はあるが、連携を図ることで子どもを支える活動になるとの意見は承る。

マイナ保険証はトラブル続き 現行保険証の存続を求めよ



橋本 しげき 議員

- 問** 政府は、令和6年12月に現行の健康保険証廃止を強行しようとしているが、①被保険者に不利益のないようにすべきでは②国に対し、廃止の中止を求めるべきでは。
- 答** ①必要な保険診療を受けられるよう資格確認書を申請によらず交付し、周知を図る ②中止を求めることは検討していない。
- 問** 水質管理目標設定項目において、PFO S*およびPFOA*の合計が1ℓ当たり50ナノグラム以下とあるが、日本の基準は海外に比べ甘いと考える。予防原則に立った積極的な対応をすべきと考えるが見解は。
- 答** この基準より極力少なくなるようこれからも努力していきたい。
※有機フッ素化合物の1種

将来人口推計等の見直しとまちづくりの推進を伺う



小林 まさよし 議員

- 問** 直近の2年間で本市の人口は減少し、2024年1月時点の将来人口推計値と実績の乖離は1.0%だが、推計を見直すのか。
- 答** この乖離が1年続くか確認し判断する。
- 問** 将来人口推計を見直す場合には、長期財政シミュレーションも見直すのか伺う。
- 答** 当然長期財政シミュレーションも見直す。
- 問** 保健センター増築計画の総事業費は70億円とのことだが、市民に説明が付くのか。
- 答** 費用を削減すべく改修方法を再検討する。
- 問** 18年間進まなかった吉祥寺駅南口再整備の進め方や、基金の積み立てへの見解は。
- 答** スピード感を持ち進める。吉祥寺まちづくり基金積み立ての必要性は認識している。

行政視察を実施しました。
各委員会視察報告の詳細については、
市議会ホームページをご覧ください。



行政視察報告

委員会	議会運営委員会	外環道路特別委員会
日程	令和5年11月21日(火)～22日(水)	令和5年11月27日(月)
視察先および視察内容	①兵庫県西脇市 ・議会改革について、広聴について	東京外かく環状道路 大泉側本線トンネル工事現場 ・大泉ジャンクション工事現場及び本線トンネルの現状について
	②岐阜県可児市 ・議会改革について、広聴について	
		東京外かく環状道路 大泉側本線トンネル工事現場
	西脇市議会本会議場	

委員会	総務委員会	文教委員会
日程	令和5年10月11日(水)～13日(金)	令和5年10月11日(水)～13日(金)
視察先および視察内容	①兵庫県姫路市 ・姫路駅北駅前広場の整備について	①岐阜県岐阜市 ・岐阜市子ども・若者総合支援センター「エールぎふ」について
	②兵庫県芦屋市 ・入札監視委員会について	②大阪府寝屋川市 ・いじめ問題対策「寝屋川モデル」について
	③奈良県生駒市 ・市民投票制度について	③大阪府高石市 ・学校図書館の充実・活用について
	④三重県桑名市 ・コラボ・ラボ桑名について	④兵庫県川西市 ・小・中学校の校内フリースクールについて
		
	姫路駅北駅前広場	川西市役所
委員会	厚生委員会	建設委員会
日程	令和5年10月18日(水)～20日(金)	令和5年10月18日(水)～20日(金)
視察先および視察内容	①奈良県五條市 ・更生支援の取り組みについて	①兵庫県川西市 ・街路樹維持管理計画について
	②京都府宇治市 ・認知症の人にやさしいまち・うじの取り組みについて	②大阪府吹田市 ・マンション管理適正化推進計画について
	③奈良県生駒市 ・介護予防、健康長寿の取り組みについて	③滋賀県野洲市 ・野洲駅前広場整備事業について
	④大阪府堺市 ・エネルギー地産地消プロジェクトについて	④石川県かほく市 ・上下水道施設を一体管理とした包括的民間委託について
		
	生駒市役所	野洲駅南口

議案等審議結果(議決)一覧

第1回定例会

【市長提出議案(41件)】

- 武蔵野市固定資産評価審査委員会委員の選任の同意について(議案2件).....同意(全会一致)
●武蔵野市個人番号及び特定個人情報の利用に関する条例の一部を改正する条例
●武蔵野市長等の損害賠償責任の一部免責に関する条例の一部を改正する条例
●武蔵野市非常勤職員の報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例
●武蔵野市恩給条例を廃止する条例
●武蔵野市印鑑条例の一部を改正する条例
●武蔵野市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
●武蔵野市立みどりのこども館条例の一部を改正する条例
●武蔵野市放課後等デイサービス施設条例の一部を改正する条例
●武蔵野市介護保険条例の一部を改正する条例
●武蔵野市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
●武蔵野市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
●武蔵野市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
●武蔵野市下水道条例の一部を改正する条例
●武蔵野市下水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例
●武蔵野市給水条例の一部を改正する条例
●武蔵野市布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準に関する条例の一部を改正する条例
●東京都後期高齢者医療広域連合規約の一部を変更する規約
●令和6年度武蔵野市一般会計予算
●令和6年度武蔵野市国民健康保険事業会計予算
●令和6年度武蔵野市後期高齢者医療会計予算
●令和6年度武蔵野市介護保険事業会計予算
●令和6年度武蔵野市水道事業会計予算
●令和6年度武蔵野市下水道事業会計予算
●専決処分承認を求めることについて(令和5年度武蔵野市一般会計補正予算(第9回))
●武蔵野市非常勤消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例
●武蔵野市手数料徴収条例の一部を改正する条例
●高齢者総合センター大規模改修工事請負契約
●高齢者総合センター大規模改修に伴う電気設備工事請負契約
●高齢者総合センター大規模改修に伴う機械設備工事請負契約
●令和5年度武蔵野市一般会計補正予算(第10回)
●令和5年度武蔵野市国民健康保険事業会計補正予算(第1回)
●令和5年度武蔵野市後期高齢者医療会計補正予算(第1回)
●令和5年度武蔵野市介護保険事業会計補正予算(第3回)
●武蔵野市市税条例の一部を改正する条例
●武蔵野市副市長の選任の同意について
●武蔵野市固定資産評価委員の選任の同意について
●武蔵野市教育委員会教育長の任命の同意について
●武蔵野市教育委員会委員の任命の同意について
【議員提出議案(6件)】
●武蔵野市議会委員会条例の一部を改正する条例
●女性差別撤廃条約選択議定書の批准を求める意見書
●地方自治法の一部を改正する法律案に関する意見書
●有機フッ素化合物汚染対策の強化に関する意見書
●共同親権導入の法制化に対し慎重審議を求める意見書
●パレスチナ自治区ガザ地区における即時停戦を求める決議
【諮問(1件)】
●人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて(1件).....異議なし(全会一致)

政府等への

意見書

女性差別撤廃条約選択議定書の批准を求める意見書(衆議院・参議院議長、内閣総理・法務・外務・内閣府特命担当(男女共同参画)大臣宛て)

有機フッ素化合物汚染対策の強化に関する意見書(農林水産・国土交通・環境大臣宛て)

決議

パレスチナ自治区ガザ地区における即時停戦を求める決議

※意見書および決議の全文については、市議会ホームページに掲載しています。

陳情審議結果

採択

吉祥寺本町一丁目十七番街区開発事業者へ安心・安全なまちづくりへの協力を求めることに関する陳情(※)

「女性差別撤廃条約選択議定書の批准を求める意見書」提出に関する陳情

意見付き採択

吉祥寺本町一丁目キャバレービル建設の見直しを求めることに関する陳情(※)

子どもを性犯罪、性暴力の加害者、被害者、傍観者にさせないために市内教育機関において「生命の安全教育」及び発達段階や子どもの実態に応じた包括的性教育を充実させることに関する陳情

不採択

「燃料費等物価高騰に対する市内中小事業者を救済するための助成制度の創設」を求める陳情

隠し事のない市政実現のために、市報の公報機能の強化に関する陳情

取下げ

住民投票制度をめぐる対応に関する陳情(※)

包括的性教育導入に関する陳情(※)は継続審査となっていたものです。

全員協議会

以下のとおり、全員協議会が開催されました。
・武蔵野市立保健センター増築及び複合施設整備について(令和6年2月8日)

市議会からのお知らせ

議会運営委員会、外環道路特別委員会、議会広報委員会委員の選出について
武蔵野市議会委員会条例の改正により、以下のとおりとなりました。
《議会運営委員会》
(選出) 山本 ひとみ 議員(令和6年2月29日付)
外環道路特別委員会の委員定数変更により、以下のとおりとなりました。
《外環道路特別委員会》
(選出) さこう もみ 議員(令和6年2月29日付)
議会広報委員会設置規程の改正により、以下のとおりとなりました。
《議会広報委員会》
(選出) さこう もみ 議員(令和6年2月29日付)

会派名簿

会派とは、市政について、同じような考えや意見を持っている議員のグループで、議会活動の一つの基盤となります。
※氏名は議席番号順、電話番号は会派控室(市役所7階)の直通電話番号です。議員の連絡先は、わたしの便利帳や市議会ホームページでご確認いただくか、議会事務局にお問い合わせください。

自由民主・市民クラブ 60-1884
道場 ひでのり きくち 由美子
ひがし まり子 小林 まさよし
木崎 剛 山崎 たかし
与座 武

日本共産党武蔵野市議団 60-1888
橋本 しげき 三島 杉子
本間 まさよ

立憲民主ネット 60-1889
菅 源太郎 敷原 太郎
蔵野 恵美子 西園寺 みきこ
川名 ゆうじ 深沢 達也

日本維新の会武蔵野市議団 60-1885
深田 貴美子 東山 あきお

市議会公明党 60-1887
大野 あつ子 浜田 けい子
落合 勝利

ワクワクはたらく 60-1890
宮代 一利 本多 夏帆

無所属むさしの 60-1944
さこう もみ 山本 ひとみ

会派に属さない議員 60-1909
下田 ひろき

市議会だよりへのご意見、ご要望をお聞かせください。
TEL 0422-60-1883 FAX 0422-55-7555
メールアドレス ofc-gikai@city.musashino.lg.jp
市議会ホームページ https://www.city.musashino.lg.jp/shigikai/

議案等に対する各議員の賛否結果については、市議会ホームページに掲載しています。
※採決の結果、可否同数となったため、地方自治法第116条第1項の規定により、議長裁決を行い、否決されました。